



八ヶ岳山行報告書

(舟山十字路－御小屋尾根－阿弥陀岳－赤岳)



【行程】

10月5日（金）舟山十字路（7：00）－御小屋尾根－
阿弥陀岳（11：30）－赤岳（14：20）

10月6日（土）赤岳（6：45）－阿弥陀岳（9：00）－御小屋尾根－
舟山十字路（14：00）

【山城】八ヶ岳連峰 【天気】曇り・晴れ

【メンバー】CL 岸野、SL 宮城、吉瀬、堀田

本年6月に真教寺尾根から登った赤岳～硫黄岳。とても楽しかったのもうたまたま来てしまった八ヶ岳の報告です。

当初「今回はキレットから登りましょう～」と計画していたのだが、山行直前に列島を直撃した台風24号の影響で橋・登山道の崩落があり山行中止も懸念されました。が、宿泊予定の小屋から頂いた情報を元に、最も安全性の高い「御小屋尾根ルート」に変更しての山行となりました。度重なるルート変更により山行管理の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。そしてご対応頂き本当にありがとうございました。

(1日目) = 舟山十字路駐車スペースにて準備を整えます。
コースタイムでは5時間20分で阿弥陀岳。まずは御小屋山に向けて山行スタート。時折、台風の影響と思われる倒木に邪魔されながらも、気持ちの良い苔むした緑の絨毯の森を進みます。
御小屋山 (8:40)通過。御小屋山は御柱山とも呼ばれ、ここから諏訪大社の御柱祭に使う御柱を切り出しているそうです。御柱祭とは、長野県の諏訪大社で7年に一度行われる伝統行事で、山中から16本のモミの大木を選び、4つある境内の四隅にそれぞれ建てるお祭りです。ニュース番組でお馴染みのあの激しいお祭りですね。



山行スタート



あちらこちらに倒木



台風って凄いのね・・・

不動清水を通過後、お助けロープの設置された急登を登り、狭いルートを通り、山頂へ進み岩をよじ登る。切り立った摩利支天と呼ばれる岩を鎖とハシゴで通過し、ハイマツに囲まれた狭いルートを進んで更に10mほど登ると、ようやく阿弥陀岳の山頂に到着しました。

昨シーズンの雪山実技講習の際に経験した御小屋尾根から登る阿弥陀岳は、山頂への取り付きから見る西側の景色がとても良かったのですが、残念ながら本日は曇天。山頂からも八ヶ岳の山々を楽しむ事はできませんでした。



阿弥陀に向け歩みを進めます。



阿弥陀岳到着！赤岳の雄姿無し！残念～

続いては中岳を抜け、赤岳を目指すプチ縦走路です。

中岳を目指して下ります。ガレガレの急斜面、落石を起こさない様に慎重に下ります。もし上ってくる人が見えたら、もう動かない方が良いでしょう・・・

コルから少し上り返して中岳山頂（標高2,700m）。

赤岳最後の上りも油断は禁物ですが、岩場が安定しているので阿弥陀岳からの下りに比べると気持ちが楽でした。



阿弥陀岳からの下り



結構な急勾配です



中岳



中岳山頂



赤岳山頂までもう少し



赤岳頂上山荘前

(2日目) 昨日の曇天とは打って変わり本日は快晴～☀
昨日は残念な結果に終わった 阿弥陀から眺める赤岳の雄姿が楽しめそうです。
お世話になった赤岳展望荘を出発し(6:00) 昨日と同ルートで下山します。



青空に横岳もご機嫌そう～



赤岳



やっと見られた赤岳の雄姿に、みんな ご機嫌～☀

青空の阿弥陀岳山頂にて、絶景をバックにCLの入れて下さった美味しいコーヒー♪を戴き下山となりました。

安全第一・ワイワイ美味しく・まったりと・・・

毎回素敵な山行を準備して下さるCLをはじめ参加者の皆さん、ありがとうございました。

又 山行しましょう～。次はどこのお山に行くのかな??